

四会所を巡ってみませんか。 大阪四会所スタンプラリー実施中

大阪には、大和川の河違えをきっかけにして生まれた、四つの新田会所跡が残っています。

平野屋新田会所

平野屋新田会所は、深野南・河内屋南新田の所有者である平野屋が新田の管理等を行う出先機関として現地に設置したもので、平成20年まで江戸～明治時代の建物群が残されていました。現在は米蔵、道具蔵、船着場石段跡が残され、大東市の歴史を語る貴重な遺構として、活用の準備がされています。



JR「住道」駅下車 徒歩20分。
会所跡地は非公開。フェンス越しにご覧頂けます。
大東市立歴史民俗資料館へは、
JR「野崎」駅下車徒歩10分・第1・第3火曜休館

安中新田会所(植田家住宅)

安中新田会所は、宝永元年(1704)の大和川付替えによって旧大和川主流である長瀬川河道を開発して生まれた安中新田を管理した会所です。主屋と土蔵の中には江戸時代後期のものもあり、主屋の土間部分は会所当時の姿を留めている可能性があります。



JR「八尾」駅下車徒歩3分・火曜休園

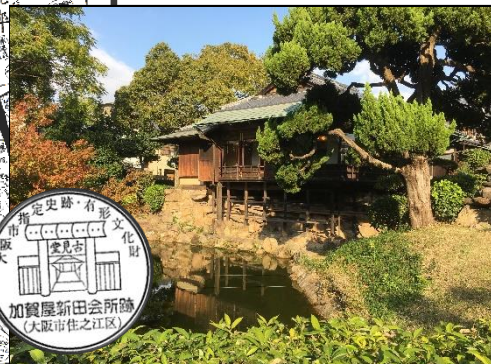
大阪府四会所集印地図



鴻池新田会所

鴻池新田会所は、江戸時代に豪商鴻池家が開発した新田の管理・運営をおこなった施設です。江戸時代中期以来の古建築群と庭園、鴻池家から寄贈された民具類を現代に伝えています。

JR「鴻池新田」駅下車徒歩5分・月曜休園



加賀屋新田会所

新大和川の河口に位置する加賀屋新田は、延享2年(1745年)、加賀屋甚兵衛によって干拓が開始されました。会所は宝暦4年(1754年)の建築で、回遊式庭園や数寄屋風の建物が現存しています。

地下鉄「住之江公園」駅下車徒歩15分・月曜休園

四会所スタンプラリー台紙

「平野屋新田会所」スタンプと台紙は、大東市立歴史民俗資料館にご用意しています。受付までお申し出ください。

四会所のスタンプがそろった方には、記念品贈呈。